


課題指示書	モジュール名	I-5500 ネットワーク概論	標準訓練時間
<p>【訓練目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークの基礎について知っている。 ・ 各種ネットワーク機器について知っている。 ・ TCP/IP ネットワークについて知っている。 ・ ルータの動作を理解し、基本的な設定ができる。 			
<p>【テキスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シスコシステムズ提供 Web 教材 			
<p>【実習要領】</p> <p>1. 訓練前の準備</p> <p>(ア) Cisco NetSpace のログイン準備</p> <p>① 初回ログイン</p> <p>職員がユーザ登録した際に送信される「Get Started with Cisco Networking Academy」という件名のメールを参照し、メールに記載されているリンク「Confirm email address」にアクセスし、ユーザ情報等を入力する画面が表示されるので、最低限必要な項目を入力する。</p> <p>② 実習環境の準備</p> <p>その後、メールに記載の通りに「※コースタイトル」をクリックし、初期画面を表示させる。</p> <p>表示される教材の「受講用資料」のリンクをクリックし、「PacketTracer のダウンロード」のリンクから「Packet Tracer のダウンロード」→「Cisco Packet Tracer 7.0」とリンクをたどり、「PacketTracer70_64bit_setup.exe」ダウンロードし、インストールする。その後、「受講用資料」の「Packet Tracer 技能評価環境チェックを実行する」のリンクからダウンロードされたプログラムを実行し、環境チェックを行う。</p> <div data-bbox="370 1429 1098 2004" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>2016IntroductionToNetworks 編集 設定</p>  </div>			

2. 準備

(ア) 訓練進捗状況表の作成

前ページ教材の「課題」を参照し、0章から第11章、「※各種試験」、「実技試験」及び「最終試験」に記載されている全12項目を単位として、訓練進捗状況表を作成する。

(イ) 「コースの概要」確認と予備試験

教材の「第0章 コースの概要」を読み、これから学習する内容を確認する。

確認後、報告をしたら職員に報告し、予備試験を受験する。

受験後は、職員よりフィードバックを受ける。

3. 訓練の進め方

(ア) 基本的な流れ

NetSpace で提供される Web 教材及びオンラインテストを利用し、以下の順で学習する。

① 教材の1章分を学習する。

※この際、学習内容が不明な場合には質問する。

② 1章分の学習が終了したら、小テストで理解度を確認する。

※小テストが終わったら報告し、章の試験をアクティベートしてもらう。

③ Web 上で章ごとの試験を受ける。

※正解率 80%以上で合格とする。

④ 採点結果（正解率と各問題の正誤）が確認できるので、誤った問題を復習する。

※不合格の場合には、再受験となるので復習が終わったら報告する。

(イ) 実技

各章内の実技については、一部、環境や障害状況により実施しないものがあるため、実施困難と判断される場合には相談する。

(ウ) 実技試験

実技試験は PacketTracer（シミュレータ）を用いて実施する。Web 上の試験問題は英語版であるため、職員から日本語版の印刷された問題を受け取り実施する。

(エ) 最終試験

必要に応じて全章の復習を行い、受験可能な状況になったら報告し、最終試験をアクティベートしてもらう。

4. 留意事項